

及川 浩治

KOJI OIKAWA

PIANO COLLECTION



20th anniversary

ピアノ・コレクション

オール・ショパン・プログラム

情熱のピアニストが導く
ショパンの深淵

オール・ショパン・プログラム

幻想曲 へ短調 op.49
Fantasy in F minor, op.49

ピアノ・ソナタ第2番「葬送」 変ロ短調 op.35
Piano Sonata No. 2 in B flat minor, op.35, "Funeral March"

ポロネーズ第7番「幻想」 変イ長調 op.61
Polonaise No. 7 in A flat major, op.61, "Fantaisie"

ピアノ・ソナタ第3番 ロ短調 op.58
Piano Sonata No.3 in B minor, op.58

2025. **3/2** (日)

2:00PM開演 (1:30PM開場)
A ¥4,000 B ¥3,000 (税込/全席指定)

兵庫県立芸術文化センター
神戸女学院小ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口ログ
JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売

9/8
(日)

芸術文化センター
チケットオフィス

インターネット予約

※窓口での販売(残席がある場合)は9/10(火)より

0798-68-0255

(10:00AM-5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日)

<https://www.gcenter-hyogo.jp>

芸術文化センター会員
先行予約受付開始

9/5 (木)

※未就学児はご入場いただけません。
※やむを得ない事情により、曲目等が
変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。



兵庫県立
芸術文化センター



主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

ショパンの魂を現代に聴く —— 及川浩治のあくなき挑戦

芸術文化センターで立ち上がった「トリオBee」、PACオーケストラ定期公演のソリストでも登場している及川浩治。

神戸女学院小ホールで聴く「ピアノ・コレクション」においては、今年3月シューマン&リストのプログラムを情熱的な演奏と美しく繊細な響きで聴く人の心にダイレクトに訴えかける名演にて魅了した。

今回は、オール・ショパン・プログラムでお届けする。後期の作品を中心に、いずれもショパンの祖国ポーランドへの想いがより強く感じられる大曲が並ぶ濃厚なプログラム。また及川がソナタ第2番「葬送」全曲を演奏するのは実に二十数年ぶりともなり、これも聴き逃すことはできない。これまでも及川のショパンは秀逸を極め、“日本最高のショパン弾き”と称されてきた。

情熱のピアニスト及川浩治が今、新たにショパンの魂と向き合う。

及川 浩治 Koji Oikawa, piano

1984年ヴィオッティ・ヴァルセイジア国際音楽コンクールで第1位受賞。1990年ショパン国際ピアノ・コンクール最優秀演奏賞 (Honourable mention)、マルサラ国際音楽コンクール第1位受賞。ショパン没後150周年の1999年「ショパンの旅」と題したコンサート・ツアーを行ない全国で3万5千人を動員。2008年～2011年には「10大協奏曲シリーズ」に取り組むなど人気・実力共に日本を代表するピアニストであり、ダイナミックな中に繊細さをも併せ持ち、内面にダイレクトに訴えかける及川の演奏は、幅広い層の共感を得ている。近年は海外オーケストラとの共演も多数。現在、宮城学院女子大学音楽科特任教授。CDはショパン、ベートーヴェン、リスト、ラフマニノフなどの作品集をリリースし、いずれも高い評価を受けており、『ベートーヴェン：悲愴、熱情、ワルトシュタイン』と『ショパン：バラード』は「レコード芸術」誌特選盤に選出されている。

オフィシャルサイト <https://koji-oikawa.com>



©Yuji Hori


<https://www.gcenter-hyogo.jp>
兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へのご登録はこちら



便利なアクセス!!

大阪・梅田からも神戸・三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

